



2002年6月17日

## UPS管理の一元化を可能にする 新統合管理ソフトウェア **Power-SOL** パワソル を開発!!

ネットワーク上に接続された複数台の単相・三相UPSの常時統合管理を実現

電源系統を階層的に表示、停電などの障害箇所を一目で把握可能  
UPSの状態をネットワークを介して常時リアルタイムに表示  
UPSや周辺機器のイベント履歴を一括表示・記録

新世代オンライン“パワーマクス”を発売するデンセイ・ラムダは、単相系UPSおよび、三相系UPSを統合管理できる新電源統合管理ソフトウェア“[パワソル](#)”を開発した。

これまで単相系（少容量）UPS、三相系（大容量）UPSそれぞれに対応した電源管理ソフトウェアを提供してきたが、複雑化するネットワーク環境の中で入出力状況のモニタリングやダイレクト負荷のOSシャットダウンなど双方のUPSに求められる管理機能が類似してきた点に着目し、開発に踏み切った。

この統合管理ソフトウェア“[パワソル](#)”は、常時複数台のUPSを一元管理できる上に、UPSに接続する周辺機器の登録管理も可能とした。このような集中管理により、ユーザーの維持保守の効率化にも寄与するとしている。

トータル・パワー・ソリューションの実現を目指すデンセイ・ラムダは、この統合管理ソフトウェア“[パワソル](#)”を9月末発売予定の単相オンラインUPS“[パワーエクス](#)”および三相オンラインUPS“[パワーマクス](#)”に対応させソフトウェア・システムの販売に注力する。

なお、統合管理ソフトウェア“[パワソル](#)”は7月3～5日に幕張メッセで開催される「NETWORLD+INTEROP2002 TOKYO」でデモンストレーション公開される。

### 新電源統合管理ソフトウェア “[パワソル](#)” の特徴

電源系統ネットワークを階層的に管理  
ネットワークを介したUPS状態のリアルタイムモニタリング  
統合して管理される電源システム全体のログ管理  
UPSに接続する情報機器の登録管理  
トラブル発生時に、e-mailにより複数の遠隔地へアラーム同報配信  
ポップアップ設定により、電源障害表示の視認性向上  
対応OS：各種Windows。ワークグループ管理（UPSドメイン）は各種Linux、UNIXに順次対応

<お問い合わせ先> デンセイ・ラムダ(株) 営業統轄本部 セキュアパワー営業部 販売推進部 井口 吉裕

TEL.03-5714-0626 e-mail:[yoshihiro.inokuchi@densei-lambda.com](mailto:yoshihiro.inokuchi@densei-lambda.com)

©Copyright DENSEI-LAMBDA K.K. All right reserve.

\*本ホームページの記載内容については、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。